

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	はやお議員 (自民党)	<p>1. 発災時の健康を支える地域防災力の強化について</p> <p>2. 地域防災組織(町会等)の防災用品の有効活用に向けて</p>	<p>(1) 要配慮者・避難行動要支援者への取組みについて 発災時に迅速・的確な対応には、地域連携体制の構築、個別避難計画の作成等、平時からの取組みが重要である。それら取組みの現況及び課題について問う。</p> <p>(2) 有資格者による支援人材の登録制度について 区内在住者による共助活動の一環として、保健福祉等の有資格者人材を活用することの有用性への認識、実現可能性を問う。</p> <p>(3) 在宅避難の推進について 本区にはマンションも多く、在宅避難（とどまる避難）の体制整備は必須である。簡易トイレの全戸配布等、その推進に向けた取組みの必要性について問う。</p> <p>(1) 防災資器材等整備事業補助金の活用実態 機器(充電器等)はどのような物が購入され、町会に配備されているかを問う。</p> <p>(2) 同補助金の成果と効果 防災機器(充電器等)の購入によって得られる成果や効果について、本区はどのようにモニタリングや評価を行っているかを問う。</p> <p>(3) 購入した防災機器等の有用活用 防災機器(充電器等)の利用に関する情報や指導、普及活動の有無、有る場合の具体的な取組みと今後の方向性について問う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	えごし議員 (公明)	<p>・子育て支援 不登校支援について</p>	<p>文部科学省は3月末、「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策(COCOLOプラン)」を発表した。本区においても白鳥教室など不登校支援は行われているが、学びの多様化が進む現状を鑑み、さらなる支援が必要だと考える。区の所見を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童の現状把握と分析について ・スペシャルサポートルーム(校内教育支援センター)の設置について ・保護者の相談体制、情報共有について ・離島留学、メタバースなど 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	えごし議員 (公明)	・子宮頸がん対策 HPVワクチンについて	<p>昨年4月からHPVワクチン定期予防接種の積極的勧奨が再開された。同ワクチン接種の状況、特にキャッチアップ接種について、現状と今後の対応を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的勧奨再開後の接種状況について ・本区におけるキャッチアップ接種の対象者数と現在の接種率は？ ・キャッチアップ接種は令和6年度で終了となる。接種期限を迎える未接種の対象者全員に、最終期限のお知らせを行うべきと考えるが、どうか。 ・また、同期間中にワクチンへの理解とさらなる接種が進むよう、啓発やイベントなど行っているかどうか。 ・男性へのHPVワクチン接種費用助成について 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
3	嶋崎議員 (自民)	本区のDXの到達度と進捗状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・DXを進める組織と体制を構築してきたが、その効果と成果について ・区のDX戦略の進捗状況、実現したものや課題について ・PHRのこれまでの検討状況や進捗について いつどのような形で実現するのか ・町会のDXの推進、及び区が進めるDXの推進について区民の理解はどこまで得られているのか 	区 長 関 係 理 事 者
4	大坂議員 (自民党)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国の自治体との連携について ・小笠原村教育委員会との連携について 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍やDXの推進により、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化した。地方との連携のあり方についても同様である。そうした点を踏まえ、今後の他自治体との連携についての基本的な考え方はどう変化するのか。 ・孺恋村、五城目町と姉妹提携を結んでから30年以上経過している。この間の成果と今後の課題は。 ・令和2年以降、5つの自治体と相互発展に向けた連携協定を締結している。また、今年8月には小笠原村教育委員会との連携協力に関する協定を締結した。連携協定締結の基準と今後の展開は。 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	富山議員 (次世代)	<p>障害児福祉に係る子ども・子育て支援について</p> <p>移動支援 DX について</p> <p>区のスマート化について</p> <p>スマート窓口について</p>	<p>本年国会(211回)で議案として提出された『障害のあるこどもに係る公的給付の所得制限の撤廃のために早急に講ずべき措置に関する法律案』に対する区の見解を伺う。</p> <p>区民利用者の現状把握や今後の利便性向上に寄与する、障害者福祉支援のDX(風ぐるまパスポート電子化、福祉タクシー券電子化等)についての検討状況は如何か。</p> <p>千代田区 DX 戦略にも記載のある区のスマート化を区内官民連携で取り組むことに対する見解は如何か。</p> <p>区役所手続きのアクセシビリティ向上や手続きのバリアフリー実現について今後の見通しを伺う。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
6	白川議員 (自民)	<p>1. いわゆる「平和教育」について</p> <p>(1) 平和使節団で当地を訪問する前に、戦争の歴史をさらしておく必要があるのでは？</p> <p>(2) 平和使節団において、イデオロギーを廃し最新の歴史情報を教える工夫をすべきでは？</p> <p>(3) 平和教育では核保有や憲法改正をタブー視せず選択肢の1つとして教えるべきでは？</p>	<p>1. いわゆる「平和教育」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和使節団で訪れる地の体験記などは、基本的に戦争末期だが、生徒・学生側にその認識が感じられない。 平和使節団の現地支援者やボランティアガイドに一定のイデオロギーや政治的な偏向が感じられる。 日本を取り巻く安全保障環境は大きく変わっているのに、平和教育は戦後から旧態依然としている。 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
6	白川議員 (自民)	2. 神田警察通り道路整備計画 について (1) 神田錦町三丁目施設近隣の バリアフリー化にすぐにでも 着手すべきではないか？ (2) 正式に議決で決まった道路 整備計画なので、速やかに着 手すべきではないか？ (3) 企業側が工事請負の契約を 拒否した場合、責任の所在 は？ (4) 工事を進めるにはどんな工 夫をし、議会は何をすべき か？	2. 神田警察通り道路整備計画について ・ 神田警察通りは一方通行で歩道が狭く、自転車だと接触事故を起こしやすい。 ・ 正式な議決で進んでいる道路整備計画が遅れることで、コスト増が見込まれ税金の無駄が生じる。 ・ 企業側がこの計画から離脱するリスクがあり、その違約金が生じるリスクが強まる。 ・ 今のままでは工事が進まない。何か別の工夫が必要だろうが、その際に行政と議会がなすべき役割は何なのか明確にしたい。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
7	田中議員 (次世代)	物価高騰対策の一律支援につ いて DX の取り組みとセキュリティ 対策について	長引く物価高騰について、即効性・公平性が担保される全区民が対象となる支援事業が必要と考えるが、本区の今後の対策を問う DX 戦略の成果と国のセキュリティ・クリアランスを踏まえた本区のセキュリティ確保について、ハード面と人的面での対策を問う	区 長 関 係 理 事 者
8	のざわ議員 (維新)	1. 千代田区の AI の取組につ いて	(1) ChatGPT Plus を千代田区役所全職員に付与についての取組みについて (2) iPad からパソコンに。千代田区立小中学校全生徒にパソコン配布について。小学生の保護者から GIGA スクール端末がキーボード必須との指摘あり (3) ICT の技術進歩による Webex, Zoom の翻訳を本格導入の取組みについて	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	のざわ議員 (維新)	2. DX から AI 化について 3. 世界 AI 大会 AI オリンピック に関する開催について 4. 千代田区が世界的に有名な AI 最先端都市への取り組みに ついて	(1) 行政に 58000 のプログラムデータがありますが EBPM 千代田区での全面推進の観点から 見て再チェックが必要について、①個人情報保護法②不正競争防止法③著作権法④アルゴ リズム責任説明法、の観点からも、必要について (2) 千代田区のデータ整理可視化の為の PDF から CSV 化の進捗状況について (3) 千代田区オリジナル ChatGPT Plus プラグイン開発が必須について (1) 第 35 回国際情報オリンピック (IOI 2023) で日本代表全員「金」は 2 年連続。千代田区は 世界 AI 大会 AI オリンピック開催に相応しい、開催について (1) 千代田区としてアメリカ、ロサンゼルス市と共同でコンペティションを開催し、5 万人 のデータサイエンティストが会員のデータサイエンス国際学会の日本の代表 AI の世界的 な研究者一般社団法人日本情報技術協会増田聡理事長に講演の依頼をご検討頂き、千代田 区が AI の国際的に卓越した都市世界的に有名な AI 最先端都市千代田区になるようにする 取り組みについて	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
9	おのでら議員 (次世代)	ふるさと納税制度による区民 税の流出、返礼品の導入検討に ついて	・ふるさと納税制度の利用率増加に伴い、制度利用による区民税の流出額も年々増加してい る。 ふるさと納税制度が千代田区財政へ与える影響、今後の見通し及び対応策を伺う。 ・東京 23 区内でも返礼品を導入し、減収のカバーに努めている区が多数となっている。 返礼品導入による商工観光の活性化等、ポジティブな可能性、効果にも着目し、千代田区 も早急に導入すべきと考えるが如何か。検討状況は。	区 長 関 係 理 事 者
10	林議員 (自民党)	予算の流用 令和 3 年度と令和 4 年度の流 用件数と金額	地方自治法に基づく原則と千代田区政運営での「予算」とは？ 予算の流用の可否判断と予備費充用や補正予算との分類	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	林議員 (自民党)	<p>第4次基本構想の予算査定と 予算執行との相違点</p> <p>子育て支援と少子化対策の分類</p> <p>現物給付と現金給付の効果検証</p> <p>おいしい給食</p>	<p>第4次基本構想との関係</p> <p>地方公共団体の役割と総合的な施策</p> <p>公共施設適正配置構想と自校方式の意義 無償化の意義と効果 保育園、小学校、中学校、中等教育学校</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
11	小枝議員 (声)	<p>1、緑の保護と育成および道路 のバリアフリー化</p> <p>2、地域コミュニティ条例 ルール作りの必要性 ＝ハード・ソフト両面から＝</p> <p>3、九段南再開発に住民の夢を 盛り込めるか</p>	<p>①「大径木」の定義と現状は ②「大径木」の調査予定は ③「街路樹育成健全マニュアル」の策定状況は ④「樹木保存制度」等の検討について ⑤ 猛暑下における「街路樹」等の維持管理 ⑥「日比谷公園」工事における樹木の移植・伐採の実数 ⑦「道路バリアフリー化」の進捗と考え方、など</p> <p>①マンション建設前から地域との交流を促す「京都市地域コミュニティ活性化推進条例」の事例に学ぶ ②区内小中学校の子どもたち向けに地域の大切さを伝えるマンガ教材を作成配布してはどうか ③千代田区版Uターン居住支援の必要性 ④お掃除・花植えアダプト等の仕組みの見える化</p> <p>①外神田一丁目の前例を顧みての対応は ②区道と生涯学習館の今後に関する説明責任は十分か ③模型など区民にわかりやすい説明手法の検討は</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	牛尾議員 (共産党)	<p>(1) 区の平和事業について</p> <p>(2) まちづくりについて</p> <p>(3) 子育て支援について</p>	<p>①国際平和都市千代田区宣言に基づいて行われている区の平和事業の意義について区長の認識を聞く。</p> <p>②被爆の実相や戦争体験を被爆者や戦争体験者から直接聞く機会は今後、難しくなってくると思われる。 幅広い区民の方や多くの子どもたちにそうした場を増やしていく工夫や努力が必要なのではないか。区長の認識を聞く。</p> <p>③国に対し、核兵器禁止条約の批准、せめて核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバーとして参加することを求めています。</p> <p>①都市計画審議会において1票差で承認された外神田一丁目南部地区の地区計画では様々な教訓が導き出された。それを今後のまちづくりにどう活かしていくのか区の認識を聞く。</p> <p>①物価高騰で来年も生活が大変になることが予想されるなか、学校給食の無償化を来年度はどうするのか。</p> <p>②学童を利用する児童が増える中で子どもたちが活動できるスペースの拡充や職員の確保が必要になってくるのではないかと。</p> <p>③神田公園地区に児童館の機能の設置を求める。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
13	岩田議員 (次世代)	<p>学校における動物の飼育について</p> <p>日本テレビの開発に掛かる問題</p> <p>外神田一丁目南部地区再開発について</p>	<p>○動物虐待ではないか</p> <p>○情操教育はこのような方法以外では行えないのか</p> <p>○飼育方法を考えるべきでは 等</p> <p>○二番町だけでなく四番町も開発が進められるのではないかと地域住民は危惧している。 今後はどのような計画になっているのかについて問う</p> <p>○今後計画が進んだ場合にどのようなメリット・デメリットがあるのかを含め、計画の進め方について問う</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
14	小野議員 (次世代)	1, 千代田区の教育行政について 2, 地域で発達障がいをはじめ、 特性ある子どもの学びと育ち の支援 3, 公営住宅の供給体制につい て 4, 商工観光と地域のつながり で課題解決と新たな価値を生 み出す取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 九段中等教育の新たな方針について ・ 麴町中学校の学校運営の支援について ・ 中学校の学校選択制について ・ 成長に必要な支援情報の取りまとめについて ・ 不登校の支援策として白鳥教室が拡充されるが今後フリースクールとの連携も検討して はいかがか ・ 住宅の抽選申し込み申請の今後の課題について ・ 来街者が楽しめる町の発展と地域の安全がうまく融合する支援策についてうかがう 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者